

第2回富士川維持流量検討会 議事要旨

【開催概要】

- 日程: 令和4年12月26日(月)13:00~14:30
- 会場: 甲府河川国道事務所第一会議室(Web 方式)
- 出席者: 末次委員長

秋山委員、浅見委員、大石委員、大槻委員、大山委員、風間委員、近藤委員、馬籠委員
オブザーバー: 山梨県、静岡県

【議事概要】

1. 開会

- ・開会あいさつ

2. 留守甲府河川国道事務所長 挨拶

- ・第1回会議は10月31日に開催し、その中で具体的な進め方については今後検討していく旨話をさせて頂いた。その際に当初は計3回の検討会開催を考えていたが、より丁寧な説明、意見を頂けるように、会議の回数を1回増やし、計4回の検討会で進めさせて頂きたい。
- ・改めて、この検討会は正常流量の一部分を担うことになる維持流量の設定に関する検討について、学識者の皆様から技術的な意見を頂くことを目的に設置されたものである。
- ・今年度中の維持流量の設定を目標に進めていくが、甲府河川国道事務所としては、より丁寧にかつ速やかな設定を目指しており、良好な河川環境等の前進に繋がっていきたいと考えている。
- ・本日も忌憚の無いご意見を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

3. 議題

- 1) 富士川における維持流量の検討の進め方について(説明資料1)
 - ・事務局より説明資料1を説明し、了承を得た。
- 2) 富士川維持流量検討会第2回資料(説明資料2)
 - ・事務局より説明資料2を説明し、以下のとおりやりとりがあった。

【委員長挨拶】

- ・10月末に第1回検討会を開催し維持流量の検討方針と検討の進め方に関して色々ご意見を頂いた。
- ・検討会を計4回開催することになったが、本日は追加した検討方針項目について議論して頂くとともに、流量設定にあたっての代表魚種、流量の設定手法、景観の評価手法、水質面からの流量の設定についてご意見を頂きたい。

【全体】

- ・河川区分区間表における河川区分の考え方について
 - ・河川区分については、箇所毎の特性を踏まえ、堰による取水や大規模河川の流入で流量が変化する箇所で行っている。

【各検討項目】

・「動植物の生息・生育」、「漁業」について

- ・「動植物の生息・生育」、「漁業」については、代表魚種の中から、水深、流速が最も大きくなる魚種を選定する。選定結果については、事務局より次回に提示する。
- ・必要流量算定にあたり、現地で流量観測を実施しており、一部流量観測が困難な地点においては、等流計算にて算出している。
- ・河川維持流量設定後には、河川水辺の国勢調査で、代表魚種をモニタリング対象として、種の生息分布状況に加え、生息量についても調査していく予定である。
- ・瀬と同様に淵についても魚類の生育生息環境上、重要との認識はしているが、渇水（河川維持流量）による影響は少なく、河川地形は洪水等によって変動するもので、近年の出水でも淵の移動は確認しているが、完全に無くなったということはないと河川水辺の国勢調査等により認識している。

・（23ページ表3－10）

カマキリのような生息地が限られている種や、ミナミメダカのように脆弱性がある種を代表魚種として事務局が設定した理由は、出水毎に、滞りが変化し魚種の生息環境に影響をおよぼす富士川では、生息環境の多様性やハビタットの確認が必要と考えたためである。代表魚種の設定については、重要な課題でもあるので、今後も指導を頂きながら検討させて頂きたい。

- ・サツキマスは国内移入種である可能性が否定できないため、事務局として代表魚種の設定をしていない。貴重な水産資源であることは認識しており、今後も情報収集を進めていく。

・（23ページ表3－10）

御勅使川は長期間滞りが伏し魚類の生息に困難な河川であるため、事務局としては検討に加えていない。

- ・塩川は、山梨県が既往計画で維持流量を設定している。

・「景観」について

- ・（26ページ表3－12）「景観の検討箇所の設定」については、この設定箇所以外にも地点は多くあるが、設定の考え方について確認したいという意見については、区間を代表とした設定箇所の評価内容について追加で記述する。また、同一区間において比較評価をしている箇所があれば記述する。

・「流水の清潔な保持」について

- ・流水の清潔な保持を、環境基準の2倍値として評価していることについては、下水道計画の緊急時の措置が行える2倍値を根拠としている。また、渇水時において環境基準を満足するというのは、下水道計画の対象が低水流量ということから、事務局としては過大と考えて、法令から引用した。
- ・気候変動等の影響で渇水期間が長くなることも考えられるが、将来的な気候変動を踏まえた影響は学術的にまだ出来ていない状況であり、今後も検討していく。
- ・流水の清潔の保持における流量や係数の設定については、現在検討中であり、詳細は事務局より次回の検討会で提示させて頂く。

4. その他

- ・要望書の紹介(提出者:富士川船頭組合)

5. 閉会

- ・閉会あいさつ